

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム いこいの里 小波瀬

目標達成計画書

作成日: 平成 23年 01月 06日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	人権尊重	現場で働く職員に対しては、日ごろの努力、勤務状態を把握し、処遇に関して配慮している。建物のスペースが利用者本意になっていて、現在、職員の休憩場所を検討中である。	利用者の生命と健康を預かる仕事を任されている職員に対して、リフレッシュするための休憩時間、休憩室、ロッカー等の整備を検討していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	地域住民参加の避難訓練を実施しているが、今後の課題として、夜間の非常災害に対しての、避難訓練の実施を検討する。	夜間想定避難訓練の実施と、非常災害時の非常食、飲料水の備蓄を準備していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。